

岩ヶ崎高校旧体育館を考える

緊急

シンポジウム

のお知らせ



宮城県岩ヶ崎高等学校の旧体育館は昭和29年(1954)「講堂兼屋内体育館」として建てられました。建設当時の財政は厳しく、建設費は県債をもって施工せざるを得ないという、非常に苦勞して建てたものです。

旧体育館は現存する木造トラスの体育館として極めて少ない、歴史的・文化的価値の高い建物です。しかし、校舎の整備計画により現在、解体工事が進められております。

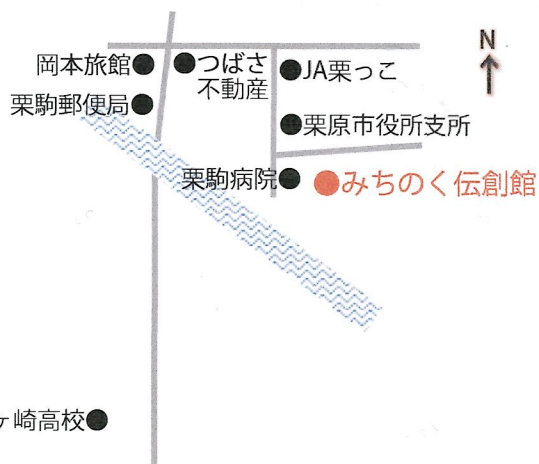
町の誇りであった旧体育館の特徴・貴重さ、「岩ヶ崎」の建物について多くの皆さんに知ってもらうためシンポジウムを計画しました。興味のある方のご参加をお願い致します。

- 1 開 会
- 2 あいさつ
- 3 シンポジウム (順序が変わることもあります)
 - (1) ポケモン・ドラえもん・ながやもん
東北職業能力開発大学校住居環境科 星野政博
 - (2) 岩ヶ崎の住宅と旧体育館実測調査
東北工業大学工学部建築学科 中村琢巳
 - (3) 旧体育館建設の背景と県内類例調査
近代仙台研究会 斎藤広通
 - (4) 木(気)になる話し
一迫林業研究会 高橋勇記
 - (5) 旧体育館の思い出
卒業生の皆さん
 - (6) 意見交換

4 閉 会

日時 2018年(H30) 2月4日(日)
午前10:00~12:00 (9:30開場)

場所 みちのく伝創館・研修室
(栗原市栗駒岩ヶ崎松木田79)



参加 どなたでも聴講できます。申込み不要

主催 岩高旧体育館を考える会

問合せ Tel.090-1934-7917 | iwakou9tai@gmail.com

協力 近代仙台研究会 まち遺産ネット仙台